



ほのあかり

行事予定

7月16日(水) 西大寺夏花火

7月19日(土) 夜待風鈴まつり

8月16日(土) 水まつり (孟蘭盆会) 18時～塔婆流し 19時頃～灯籠流し

7月31日(木)～8月15日(金) お盆参り 15日19時～精霊流し(会陽橋)

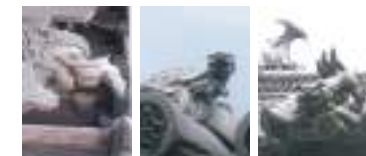
11月1日(土)～30日(日) 七五三参り

観音だより

岡山市東区西大寺中3-8-8
TEL (086) 942-2058
観音会広報委員会発行
令和7年7月1日

檀信徒の皆様方には、日々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より当寺に対してのご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
今年度 令和七年五月十一日に第四十回西大寺観音会総会を客殿大広間に於いて開催いたしました。新しく改装された大広間は、以前置敷きでしたが、フロアリングに張り替えられ、とても明るくさらに快適な部屋に変貌いたしました。
その中で総会で次期二年間、引き続き会長の職を引き受けさせて戴く事になり、重ねて身の引き締まる思いでございます。
令和十年 御本尊ご開帳及び開山千二百五十年大祭に向けて、金陵山西大寺修復奉賛が厳かに執り行われております。
まだまだ修復事業は、継続しております。客殿のトイレについても皆様方に変不便をおかけしております。共同トイレを解体して新しく男女

別の建物とセキュリティ的にも機能的にも改善した多目的トイレを計画しております。
檀信徒の皆様が安心して集える場所であり続けるよう、一層の努力を重ねてまいります。
恒例の「夜待ち祭り」が近づきました。その際、行っていた花火大会は、近年の急激な見物客の増加で、交通渋滞やポイ捨てなど多くの問題が発生してまいりました。これに伴い、花火大会を土日に行う事が、警察から許可が降りず、本年度から「花火大会(露店含む)」を夜待ち祭りから切り離し、平日(本年は七月十六日)に「西大寺夏花火」として新たな行事として執り行われる事になりました。
例年の夜待ち祭りについては、法要を中心に本年度以降も七月第三土曜日(本年は七月十九日)に行なう予定です。お馴染みの護摩祈禱に加え、風鈴で涼しい夏の音を感じる「夜待風鈴祭り」として新たに再出発いたします。
三六〇個に及ぶ風鈴トンネルは、七月十九日から水祭りが開催される八月十六日迄設置されています。
伝統と新しさを合わせ持った「夜待風鈴まつり」ご家族揃ってご参拝くだる事を樂しみにしております。
その他、年間行事や法要、



牛玉所殿の正面の屋根には左右に阿吽の狛犬と長寿の亀が、そして屋根には多くの鯉鯉が見えます。軒には悪夢を食べる獺が居ます。

境内東北側にある社殿、牛玉所殿の前庭には、参拝された方を優しく迎えてくれる枝を広げ包み込む大楠と赤い実を付けるクロガネモチが立っています。

境内で観音院を守る多くの宝もの(牛玉所殿)

前編

様々な活動は私たちの心を豊かにし、仏教の教えを生活の中に取り入れる貴重な機会となっております。皆さまと共に手を取り合い、さらに多くの心温まる瞬間を共有できるよう努めて参ります。これからも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

前編 ルーツを訪ねて

伊原直子
伊原三紀子

昨年、祖母の七回忌で京都に足を運んだ際のことです。さまざまな事情から法要には出席できなくなり、私たちは大阪・箕面にある祖母の墓参りを済ませた足で、京都のカフェに立ち寄りしました。そこで出会った巫女さんにその経緯を話していたところ、「では、本当のお墓となる伊原家の本家の墓はどこにありますか?」と突然尋ねられました。長年海外で暮らしていた私たちは、その問いの意味もよく分からず、返答に困ってしまいました。「本当のお墓?」「本家とは?」この日から、私たちの先祖探しは始まりました。

父が祖父から受け取った家系図があると知り、難解な江戸期の文語文をAIで解読したところ、犀戴寺という文字が浮かび上がりました。何かに突き動かされるように、私たちは東京から岡山へ向かいました。「初めて西大寺ならば...」と初代郷土資料館館長の娘さん



の青江さんが境内を案内して下さいました。石門の前に立つとき、妹がまるで導かれたように五代目・久兵衛の名前を見つけたのです。私たちの先祖が、この地で確かに生きていたと感じた瞬間でした。

みなたる会員の募集

みなたる会とは、お寺を中心に地域にも何らかの力になれば...との思いをもって奉仕活動をさせて頂いている女性組織です。

年間活動

- 一、年末年始のお接待
- 二、会陽諸行事でのお手伝い
- 三、年数回の清掃奉仕

等

今後の活動予定

令和十年「秘仏ご本尊ご開扉」に向けての活動

- * 五色念珠の製作
- * みなたる姫を紹介する縁起冊子
- * 西大寺名物 笹の葉せんべいの販売

等

この様に三年後に向けて楽しみながら取り組んでいます。そして、ただ今みなたる会は会員増に力を入れています。一人でも多くの方々に入会していただき、地域全体を盛り上げていきたいと思っております。何とぞご協力の程、お願い申し上げます。

会長 片桐恵美子

編集後記

盛夏の候、境内の青葉もいよいよ深まり、蟬の声に仏法の無常を感じる頃となりました。この便りを通じて、お寺の四季折々の佇まいや法要・事業のご報告をお伝えすることで皆さまが日々の慌ただしさの中にも、ひととき心を鎮め、仏縁に触れていただく時間となりましたら幸いです。
移ろう季節の中にも、変わらぬ便りと共に、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
これからも、皆さまの心にそっと寄り添うお便りをお届けできればと思います。よろしくご支援いただきますようお願い申し上げます。
編集委員

お悔やみ

小出 正悟 様
(令和七年四月十四日 享年七十八歳)
永年観音会役員、院内世話役として寺院の発展の為に尽力頂きました。
感謝と共に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌

新スタッフ紹介

「今後とも
よろしく願います」

福谷 真弓

白神 裕隆

セレモニーホール 岡山典礼会館

終活のご相談も

株式会社 東部典礼
TEL 086-943-8788

365日 24時間対応

夢二といちご夢二

おいしさでたくさんの笑顔を咲かせたい

岡山県東区 教島堂 TEL 086-943-5151

【西大寺店】岡山市東区西大寺中野 377-1

YAMASHITA GROUP

山下産業グループ
スクールシャツ プラウス オーダーシャツ

株式会社 サイ
〒704-8191 岡山市東区西大寺中野105番地
TEL 086-943-0811 FAX 086-943-4729

株式会社 ネクサス
〒709-0841 岡山市東区瀬戸町万富912-6
TEL 086-953-1530 FAX 086-953-1531

今年度の高野山参拝を六月七日八日の一泊二日で参拝しました。今年は寶琳寺さんと合同で行い、総勢三十九名で参拝ができ、とてもありがたいお参りができました。初日は、大師教会で授戒を受け阿闍梨さまから直接授かり法話聞くことができ、厳肅な空気の中十箇条の戒め再確認しました。次に金剛峯寺・奥之院などへ参拝し空海様のより身近でお経を唱えることができ、厳かな雰囲気体験できました。何回お参りしても、

高野山参拝

西大寺観音会 佐伯 徹



が伝えたかったことは、悲しく、つらいことがあっても受け入れることで、次につながるということができて前向きに進めるということだと思いました。時に受け入れがたいこともあると思います。しかし、私の周りにはたくさん見守ってくれる人がいて、時間がかかってもおそれずに受け入れて前に進んでいきたいと思っています。たくさんさんの学びをありがとうございます。また新聞作りもがんばっていかうと思っています。

厳肅な雰囲気は、心が落ち着きます。お大師様に参拝を見送ってくださいていると信じ、奥之院を後にしました。

宿泊は西室院さんにお世話になり、精進料理で食の修行、朝の御勤めをし、慈尊院へお参り。次の鑓射寺では、住職の講話を聴き今日からできる事、

- 一つ 悪口を言わない
- 一つ 何事も人のせいにならない
- 一つ 怒らない

と教えて頂きました。

無動寺では、御詠歌を唱えて頂き、とてもありがたいお参りができました。

皆様の協力のおかげで、無事に参拝ができました。また、ご縁がありましたら、うれしく思います。

第四十回 観音会総会

荻野秀清

五月十一日、改修となった広間にて、第四十回総会が執り行われました。「審議事項」は円滑に終了しました。次の「報告事項」に移り、住職から、一大事業、令和十年のご本尊ご開扉に向けて、奉賛金協力への要請の後、宮大工養成塾岡山西大寺校の指導者、金田優氏、及び塾長と初代塾生一名の紹介と挨拶がありました。成長と飛躍を期待して止みません。

新納骨堂、売店の新設、客殿トイレの改築等の施工が検討されています。



「特別講演会」は蒜山高原福王寺住職小谷剛璋師でした。出会いは、当時四十八歳だった放送関係の仕事に携わる男性の名前が浄久さんと知り、僧侶のような名前と評したところ、祖父が私を僧侶にしたくてこの名前を付けたそうです。「私も

一般社団法人宮大工養成塾 岡山西大寺校開校！

（一）社 宮大工養成塾岡山西大寺校 塾長 田中尚哉

今春四月より宮大工養成塾岡山西大寺校が開校し、校舎兼会陽倉庫である番匠堂にて作業に励んでいます。

宮大工養成塾は「若手宮大工の養成を通じて地域の神社仏閣を再生する」ことを理念としています。全国から集まる若者が、塾における三年

僧侶になれますか」と聞かれたので、「なれますよ」と答えてほぐなく、「僧籍を得たよ」との連絡を受ける展開でした。その半年後にはインドに渡り、インド仏教の頂点佐々井秀嶺氏の知遇を得たという知らせが入ったといいます。その後浄久さんが佐々井師の帰国に同伴した際、自身が佐々井師に会う機会を与えられ、さらにはインドに招待され、現地での薫陶を受けた。といったお話でした。

佐々井師の業績に関しては多くの情報があり、数奇なその人生は興味深いものがあります。よろしければご自身でお調べ下さい。

間の修行を通して心技体全てにおいて成長し、プロの宮大工として今後活躍することを全力でサポートしていきます。塾生は寮生活の中で、食事作り、掃除洗濯を自分でこなし、社会人として自立できる力を身に着けます。日々の作業は、職人のもとで実際の仕事をします。練習ではなく常に本番である緊張感の中で、技術を向上させていきます。

さて、現在西大寺校には、一人塾生が在籍しています。岡山市庭瀬出身、現在二十歳の片山君です。大阪本校にて二年修行し、三年目を西大寺校でむかえています。四月から番匠堂建立事業に参加し、化粧敷居鴨居の取付、扁額の彫刻など初めてする作業にも挑戦しています。将来は棟梁になる事を目指す片山君。自分の課題と向き合い、努力を重ねる塾生を応援し、サポートする事に意義を感じてこれからの片山君の成長を見守ろうと思います。

裸まつり

受け入れるは 前向きに進めるということ

開成小学校六年 森本 葵



私は歴史が好きで西大寺観音院について新聞をつくりまがたり、地域の方や学校の同級生、先生方にアンケートやクイズに答えてもらい、まとめました。

私は住職さんの話の中で心にひびいた言葉があります。それは「災いがあっても受け入れることで、前向きに進める」です。私はすぐに理解することができませんでしたが、住職さんが何度も説明してくれました。私はうれしいことや楽しいことは素直に受け入れられる。逆に悲しいことやつらいことがあると、運が悪かったと思ったり、にげたい気持ちになることが多かったのかもしれません。住職さん

シリーズご開扉⑦

ご本尊様、こんどこそ

西大寺院内世話役 岸 彰徳

平成二年より院内世話役として、会陽をはじめとするお寺行事のお手伝いをさせて頂いています。これは、父の代から引き継いできている事で、大変ありがたいお役目と思っております。

世話役になった丁度その頃から、五年後に向けての準備が進められておりました。私にとつては初めてのことで右も左もわからぬままにその日を迎えたため、ご本尊のお姿を拝見した記憶もないのですが……

人には自身の干支で守護していた八体の『守り本尊』が決められており、子年の私にとつての守り本尊が『千手観音菩薩』と知った頃より何かしらのご縁を感じるようになりました。脇手の四十本に仏教界の二五有を掛けて千手観音と名付けたと調べたものの、その当時に掛け算なんてないのでは？と要らぬ疑問を持たば何かで調べ、また疑問が生



会陽清水の儀（岸 彰徳氏※H28年）

まれ……の繰り返しなんだが楽しくてしかたなく。

会陽の宝木争奪が繰り広げられる本堂大床は、まさに千手観音様に見守られた舞台であり、ご開扉となれば令和十年の会陽は三十三年に一度という貴重な年になることは言うまでもありません。私個人、世話役として二度目のご開扉に携わることができそうな気がしてまいりましたので、何かなんでもご本尊を拝見する気構えで精進を重ねてまいる所存ですが、このご開扉を世話役全員が全力でお勤めし、ご本尊と対面することで、それぞれが様々な思いを巡らせることができるかと信じてやみません。

墓地・墓石

石に心の祈りを刻む

栄坂本石材(株)

岡山県瀬戸内市邑久町房海4382-84
営工場(0869)24-0622/営事務所(0869)24-0285

言い尽くせない「ありがとう」を繋ぐお手伝い

株式会社 備前屋

0120-024-445

絆ファミリー倶楽部「会員募集中」
安心価格をご提供します

事前相談実施中！

邑久オブジェ会館 瀬戸内市邑久町豊原 90-1
牛窓オブジェホール 瀬戸内市牛窓町牛窓 22-1
西大寺オブジェホール 岡山市東区西大寺東 1-5-11

葬儀 法要会館

cerema セレマ 株式会社

西大寺シティホール

岡山市東区金岡西町821-2
086-944-4440
0120-094-110
年中無休・24時間受付

内勤スタッフ募集

“まごころ” 祈りある豊かなくらしを求めて

まごころの **小林朱雲堂**

西大寺店

岡山市東区西大寺中野本町11-32 ホームページ
TEL 086-942-5559

仏壇 仏具 墓石 墓石 仏具 墓石

オアシス霊園「西大寺東」好評受付中

創業明治22年 仏壇・墓石・霊園・寺院荘厳品

中原三法堂

西大寺店 岡山市東区西大寺中1丁目1-3
TEL (086)942-1633 FAX (086)942-1639

ホームページ・http://www.sanpoudo.co.jp/

～ いつまでも心に残るセレモニー～

やすらぎ

株式会社JA岡山 年中無休24時間受付

葬儀 法要

やすらぎ東会館
岡山市東区西大寺中野377-6
Tel (086)944-2800
https://sougijar-okayama.or.jp/